

株式会社サンブレーン



2024年度



環境経営レポート

(対象期間：2024年1月1日～2024年12月31日)



作成日：2025年1月31日



®環境省

エコアクション21
認証番号0010567

SUNBRAIN
株式会社サンブレーン



目 次



- 3 ページ. 環境経営方針
- 4 ページ. 組織の概要、認証・登録の対象組織・活動
- 5 ページ. 環境経営組織図および役割・責任・権限表
- 6 ページ. 主な環境負荷の実績、環境経営目標及びその実績
- 7 ページ. 環境経営計画の取り組み結果とその評価
- 8 ページ. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、緊急事態対応の訓練、代表者による全体の評価と見直し・指示
- 9 ページ. これまでの環境活動の紹介（環境活動のグラフ）





環境経営方針



株式会社サンブレーンはプラスチック切削加工メーカーとして環境に優しい企業として社会に貢献します。お客様から信頼される企業を目指すとともに、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に全社員一丸となって、積極的かつ継続的に取り組みます。

＜環境保全への行動指針＞

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量(電力、ガソリン)の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減に努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. 化学物質の適正管理に努めます。
6. 製品ロスの低減に努めます。



制定日： 2014年10月1日
改定日： 2023年3月23日

代表取締役社長 杉本 大輔

組織の概要

(1) 名称及び代表者名
株式会社 サンブレーン
代表取締役社長 杉本 大輔

更新日：2024年12月31日

(2) 所在地

本 社 大阪市淀川区加島1丁目22番8号
第二工場 大阪市淀川区三津屋南3丁目23-2
三津屋南工場 大阪市淀川区三津屋南3丁目1-11外

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 杉本 大輔 TEL: 06-6390-0220
担当者 業務部 橋本 まどか TEL: 06-6390-0220

(4) 事業内容

工業用プラスチック製品の切削機械加工
主要製品：プーリー、ローラー他



(5) 事業の規模

売上高 3 億円

	本 社	第二工場	三津屋南工場	合計
従業員名	23名	1名	4名	28
延べ床面積 m ²	336.4 m ²	85.64 m ²	292.2 m ²	714.24

(6) 事業年度

1月1日～12月31日

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 サンブレーン
対象事業所： 本 社
第二工場
三津屋南工場

対象外： なし

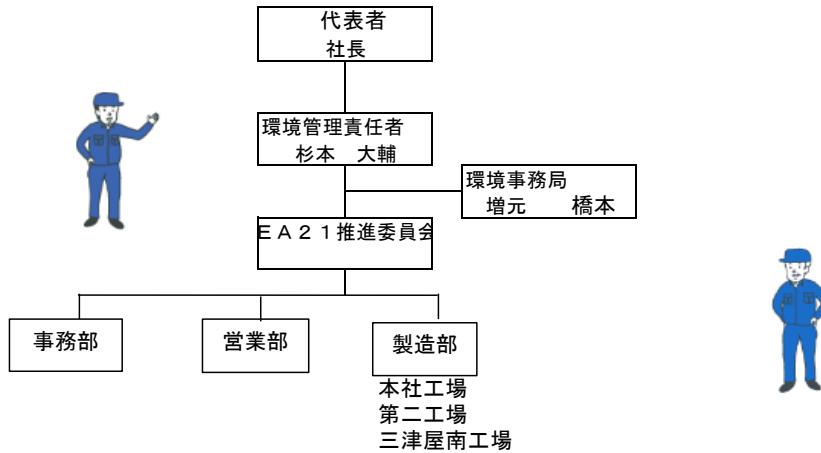
ISO9001認証取得済み

活動： 工業用プラスチック製品の切削機械加工



環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2024年12月31日



役割・責任・権限	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
E A 2 1 推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決めたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	71,729	76,366	63,608
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	684	684	650
産業廃棄物排出量	kg	24,570	24,570	10,440
水使用量	m ³	252	252	238

※二酸化炭素排出係数 0.311 kg-CO₂/kWh 関西電力(R3年公表)の調整後の係数

環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2024年		評価	2025年	2026年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	65,251	61,336	58,944	○	60,683	60,031
	基準年度比	2022年	94%	90%		93%	92%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,289	6,164	4,663	○	6,101	6,038
	基準年度比	2022年	98%	74%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	71,540	67,500	63,608		66,784	66,069
一般廃棄物の削減	kg	684	670	650	○	663	656
	基準年度比	2022年	98%	95%		97%	96%
産業廃棄物の削減	kg	24,570	24,079	10,440	○	23,833	23,587
	基準年度比	2022年	98%	42%		97%	96%
水道水の削減	m ³	252	242	238	○	239	237
	基準年度比	2020年	96%	94%		95%	94%
化学物質の適正管理(洗浄剤)	kg	—	維持管理 (使用量把握)	2.38	○	維持管理 (使用量把握)	維持管理 (使用量把握)
材料比率の低減	%	29%	29%	33%	×	29%	29%
		2021年					

※材料比率 (製品ロスの低減) : 材料費／売上高

環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減		取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成できていることが多かった。 次年度も同じように努めていきたい。
・空調温度の適正化（冷房28°C 暖房20°C）	○	
・不要照明の消灯	△	
・ノー残業デーの実施	×	
・生産工程の待機時間短縮	△	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	×	

・目標値と今年度のデータ (kg-CO2)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
目標値	4,829	6,628	5,089	4,213	3,184	4,878	6,090	6,539	6,899	4,244	3,802	4,941
2024年	4,354	5,605	5,012	4,282	3,168	4,394	5,814	6,449	6,808	4,838	3,613	4,607

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	使用が少ない月が多く、結果では大きく達成した。
・アイドリングストップ	○	
・エリア別営業活動の見直し	△	

・目標値と今年度のデータ (kg-CO2)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
目標値	552	431	633	563	435	430	519	485	511	511	475	618
2024年	612	400	329	384	323	371	499	292	319	454	332	350

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	電子化や分別により達成することができた。今後も継続していきます。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	×	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	
・梱包材の再利用	○	

・目標値と今年度のデータ (Kg)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
目標値	53	47	50	57	44	73	55	53	64	63	45	66
2024年	52	50	55	54	50	48	55	60	58	52	51	65

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	後半も達成できていることが多く、十分に達成した。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・素材別ボックスの設置	△	
・リサイクル業者の開拓	×	

・目標値と今年度のデータ (Kg)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
目標値	1,940	1,872	3,989	1,754	4,292	2,078	823	1,970	1,078	2,391	1,009	882
2024年	750	860	930	1,270	590	770	990	620	1,050	670	920	1,020

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成できました。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	

・目標値と今年度のデータ (m³)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
目標値	18	19	18	23	18	20	21	17	21	20	22	23
2024年	18	20	20	19	20	21	19	15	23	17	23	23

材料比率の低減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	受注が増えたり、移転に際して前もって製造したため目標達成とはいかなかった。
・端材材料の使用の徹底	○	
・不良数の低減、適正な予備数の作成	△	

・基準年と今年度のデータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%	29.0%
2022年	35.3%	37.8%	34.5%	36.7%	19.8%	25.8%	31.8%	55.6%	22.3%	25.7%	33.8%	33.3%

 **環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無** 

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）蛍光灯の適正処理
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
フロン排出抑制法	業務用空調機（簡易点検の実施（3か月毎に1回））
顧客要求事項	品質管理
グリーン購入法	グリーン商品購入
資源有効利用促進法	PC等はリース会社による回収
小型家電リサイクル法	小型電子機器等

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

 **緊急事態対応の試行・訓練** 

緊急事態の想定：火災の発生	
■実施日：2024年9月12日	■実施場所 本社工場
■参加者：全員	
■実施内容：□通報訓練 □消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練	
■評価：	<input type="checkbox"/> 手順書の変更の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
<p>本社横の喫煙所より出火 発見者が内線にて事務所へ連絡し全員駐車場へ避難。 訓練後、社内の消火器の場所を確認して回った。</p>	

 **代表者による全体の評価と見直し・指示** 

実施日：2024年12月31日

【前回の指示への取組結果】	
◇自社を取り巻く環境問題の変化 (社会的情勢、利害関係者の要求等)	◇環境方針
◇環境経営目標・計画の達成状況	◇環境経営目標・環境経営計画
◇その他 ・利害関係者からの苦情・要請等	◇実施体制他
<p>おおむね目標値と近しい結果となった項目があったように思えた。 次年度より社屋移転に伴い、今まで3拠点に分かれていた水道光熱費や産廃などが集約されるため目標に対してどのような数値が出るのか楽しみである。 また、作業導線に基づいた機械配置を行い、より一層作業効率が上がることを期待したい。</p>	

環境経営方針 変更なし 変更あり
環境経営目標・計画 変更なし 変更あり
実施体制 変更なし 変更あり

これまでの環境活動の紹介

